うたごえ新聞

編集　日本のうたごえ実行委員会
発行　うたごえ新聞社
東京都新宿区西大久保3の67
電話（200）0101～5
振替番号　東京5631

1部25円
（一部購者は〒共6か月510円）

主な記事

二面　歌劇「沖縄」の完成めざして。楽譜「新春の太鼓」。米帝の音楽、人民の音楽／ド・ニュアンさんを囲んで①。

三面　合唱発表会講評③

四面　新しい段階を迎えつつある日本のうたごえ運動の発展③全国交流会における記念講演／井上頼豊。きょうも街にうたごえが、「オッス」「やあー」とよびかけあって／半田うたう会（愛知）

五面　みんなうたう会活動の輪を一まわりも二まわりも大きく。第一回日本のうたごえ実行委員会開催のお知らせ。楽譜「東大の民主化を勝ちとろう」

六面　全国各地であかつきの大合唱団。

新年を迎え合唱団、うたう会が新たな決意

今こそ一千万を！

朝日ジャコーラス

全国のうたごえの仲間たち、新年おめでとう。昨年は、日本のうたごえも、二〇周年を迎え、大成功をおさめました。この大躍進を、さらに強力に、おし進め、うたごえ一千万を、今年こそ達成しましょう。私たち、ジャコーラスも、昨年は七周年を迎えると共に、第三回演奏会を大成功させました。また全国の仲間の多額のカンパをいただき、六月に大阪新聞のうたごえとして、代表四名を沖縄に送り、沖縄青年合唱団はじめ、沖縄タイムスなど多くの仲間と交流を深め、沖縄県民の闘いを、演奏会の中で、全国の仲間に返せたと確信しています。

■今年も第二次代表団を送り、さらに職場から、沖縄を返せの闘いを、発展させて行き、また同時に、全国新聞のうたごえをさらに強化発展させ、七〇年安保条約破棄の闘いと結合させ、全国新聞のうたごえ祭典を成功させましょう。

一つ一つの職場にいきいきしたサークルを

合唱団まくらぎ

一九六九年を迎えるにあたり、私たち合唱団まくらぎでは、かず多くの抱負を持っていますが、特に六九年は、私たちの職場におけるうたごえ祭典も十周年を迎えます。

日本のうたごえ運動と共に発展して来たうたごえ運動は、私たちの職場にもがっちり根をおろし、青年婦人部のあらゆる集いや、職場の斗いに、きってもきれないほど深く結合し、全体的なものになって来ています。

このような中で、私たち「合唱団まくらぎ」にかせられた課題は非常に大きなものになっています。

このため、職場の要求にこたえられるよう、団員一人ひとりの力で質、量ともに発展させると同時に、一つひとつの職場に生き生きとしたうたごえサークルを建設するため、頑張って行く決意です。

全国のうたごえを愛する仲間のみなさん！

一九七〇年に向けて、六九年をうたごえ運動の飛躍的発展の年とするため、共に頑張りましょう。

誰にも親しまれるサークルに

広島・国鉄うたごえサークル

全国の仲間のみなさん、おめでとう。昨年は困難な中を日本のうたごえ成功のためにごくろうさんでした。私達のサークルは、広島のうたごえと共に生れた永い歴史と伝統を持つサークルですが、全国の仲間に胸を張って語れるほど大きなサークルでないのが残念です。

昨年は職場の青年の催し、地域の催し等、多くの仲間に歌をひろげて来ました。

昨年の国鉄のうたごえには、コンクールで三位になり、日本のうたごえ中国地方（予選）の産業別で出場資格を得ました。昨年をふりかえってみると、サークルが明るい活動をしている時は、計画的な運営と何か行動の目標があるときでした。今年は昨年の成果と欠かんをふまえ、すばらしい全国の仲間の活動を学んで、新しい仲間が多く参加しやすい職場の闘いの力になるサークルをつくりたいと思います。そしてその成果の上に立って、又、仲間のみなさんと日本のうたごえでお会いしたいと考えています。ともに頑張ろう！

（石丸信幸）

団員70%拡大！

合唱団くれない（大証）

新年のあいさつを全国のうたごえの仲間に送ります。

私たち合唱団くれない（大証）は創立五周年を迎えた昨年、はじめて地域予選を勝ち抜き、日本のうたごえ祭典合唱発表会に参加することができました。そして初出場にもかかわらず激励賞受賞という栄誉を得ることができたのです。

私たちは二十六名の仲間を日うたに派遣するためにカンパ活動、演奏活動等大きな苦労をしましたが、今ではそのことが楽しい思い出になり、日うたで得た成果とあわせて、大きな確信となっています。

小編成活動の重要性、うたごえのたくましい創造力を目のあたりにみた私たちは、地域に職場にきっとうたごえの花を咲かせるのだという決意に燃え、ジャコに追いつけ追いこせという意気込みでレッスンに励んでいます。現在ではレッスン参加人員も急速に増え、団員の七〇%拡大を達成しました。このようななかで小編成活動の計画等々を行ない、本年に計画している創立五周年記念大うたう会を成功させるために頑張っています。全国のうたごえの仲間のみなさん、ともに頑張りましょう。

うた新分局もつくろう

守口火曜うたごえ

日本のうたごえ祭典に参加した私たちは、大きな力をもって帰ってきました。

愛知の仲間たちの創意あふれた地域うたう会の演奏には、いろいろの面から学びました。

守口火曜うたごえも、初参加で力一ぱいうたいましたが、地域うたう会の持ち味、未組織労働者、零細企業の仲間たちの集っている私たちのうたごえの要求が、うたいこまれていないことに気がつきました。

一九六九年、大きな年です。八年目をむかえる私たちも、デッカイうたごえに一歩前進します。

毎週火曜日は五十名のうたごえの輪をつくろう。月一回以上いろいろの形で、うたう会をもとう。北河内地区サークル協議会結成の中心になろう。創作三曲民謡ほりおこしの研究会を作ろう うたごえ新聞の分局をおく。

第一回北河内うたごえ祭典を成功させよう。選曲は幅広く、どんな仲間でも入ってうたえるようにしよう。

三ケタのうたう会に！

松戸うたう会

昨年私達のうたう会は合唱発表会地域の部で激励賞を受賞し、十二月には地域うたごえの仲間に支えられて、創立五周年記念発表会を成功させるなど、長い停滞を打ち破ってやっと発展のきざしをつかむことが出来ました。このような中で迎えた新年は、みんなファイトまんまんです。

「会員を百名位にしてうんとスケールのデッカイうたう会にしたい」「今年こそ何としても自分達の歌が欲しい、創作曲を作ろう」「月百円の会費は殆んどが会場費にとられちゃう、一月には市長選もあるし会場問題何とかならないかしら」「お得意の郷土の歌と踊り、衣装も揃えて千葉のものもとりあげよう」「みんなうたう会を基礎とした活動を展開しよう」これがみんなから出された意見です。要するに日本のうたごえ実行委員会の規約と今年の活動方針をこの地域の仲間達の要求と正しく結びつけ、みんなうたう会活動を基礎としたうたごえの総合活動を会員全体の力でおし進めることこれが私達の今年の抱負です。

活動を声に現わしたい

北大民研合唱団わだち

全国のうたごえの仲間のみなさん。おめでとう!!

北大民研わだちは、先日、サークル員全員が集って総会を成功させ、昨年の活動の総括、新年を迎えるにあたっての抱負を話し合いました。その中で今、民研わだちが、きびしい情勢の下で一九七〇年に対しうたごえ運動団体としていかに取り組むかなど、熱っぽい討論がくりひろげられました。民研わだちは、活動は活発だが、その活動が声となって現われないという弱点を持っており、それを何とかして乗り越えるには、日常の学習、曲想、討論、レッスンの集中、そして実践を通してしかないとし、'69年には名実共に北海道、全国の学生のうたごえのセンターになろうとみんなで確認し合いました。またそれと共に日常的に普及活動を行ない、四月には新入生をサークル員一同自信を持って迎え入れようと意志統一しました。

全国のうたごえのみなさん!!北大民研わだちは今年も昨年以上にみんなで団結して頑張ります。

北海道大学民謡研究会合唱団わだち一同

おもちゃにうずまって練習

文京新婦人合唱団

私達文京新婦人合唱団がこのたび激励賞をいただいた事はこの上もなく幸運と一同喜んで居ります。四三年四月五名で始めた集りも現在二〇名程になり、月二回の練習日には、仕事を終えてかけつける保母さん、二人の子供を抱えて来る主婦、御主人の顔色をうかがいながら来る人、また練習中おむつをとりかえるお母さん、おやつで子供の気嫌をとるお母さん、おもちゃの中にうずまっての練習。さまざまな顔ぶれでうたっています。

日常は、それぞれ地域、職場での活動（直接請求署名運動、赤旗新婦人新聞の拡大等）さらに家事育児と一人三役を見事こなしています。今後うたごえ一千万人達成にむけて文京のすみずみまで広めていくためがんばります。現在練習場所が一か所のため、今春から一人でも多くの人が参加しやすい様に練習個所を増し、レパートリーを（現在二〇曲位）広げ、また指揮者、アコの講習会に参加し、内容を充実させ、私達の創作曲も作り、ますます幅広く深く、うたごえをみんなの中に発展させていきたいと思います。

文京新婦人合唱団